

# 英文誌委員会

## 平成28年度事業報告

1. 英文誌 (Auris Nasus Larynx) を 43 巻 3 号から 44 巻 2 号まで 6 冊刊行した。
2. 編集委員会を 4 回開催した。
3. SPIO Award の選考に協力した。
4. 海外 10 名、国内 300 名の査読者に投稿論文に関する査読を依頼した。
5. 786 編の論文投稿があった。
6. 地域別論文投稿数は、日本 165、日本以外のアジア・オセアニア 234、中近東 179、アフリカ 13、ヨーロッパ 156、南北アメリカ 39 編であった。
7. 2015 年の Impact Factor は 1.038 であった。
8. 英文誌購読会員の維持と管理を行った。
9. 国際的な評価をより高める方策について検討した。
  - (1) Impact Factor を向上させる為、Case Report の取り扱い、論文の採択率、日耳鼻会員・医育機関へ引用のお願い、Review Article の掲載を増やすことを検討した。
  - (2) Impact Factor の低下に直結する Case Report を Elsevier の Open Access Journal へ掲載するよう勧めるシステムの検討を行った。
  - (3) 日本の診断基準・ガイドラインの執筆を各関連学会に依頼した。
10. オープンアクセス出版を著者の費用負担により選択できるよう投稿規定を変更した。オープンアクセス出版を選択することで、著者がインターネットなどを用いて自由に自分の著作を広報できるようになった。
11. 新規導入した Elsevier の編集システム EVISE で生じる問題について議論した。